

令和元年6月吉日

第18回日本新生児黄疸管理研究会のご案内

入梅の候、皆様にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、第18回日本新生児黄疸管理研究会の開催をお知らせさせていただきます。

今回のテーマは「新生児黄疸管理の現状と残された課題」といたしました。教育講演として愛仁会高槻病院の片山義規先生に母乳育児を支援するための新生児黄疸の知識についてわかりやすく解説していただきます。また、特別講演では自治医科大学附属さいたま医療センターの細野茂春先生に臍帯遅延結紮や臍帯ミルキングによる胎盤血輸血と黄疸についてご講演いただきます。一般演題は新生児黄疸に関する演題であれば何でもご応募ください。皆様の一般演題のご応募並びにご参加を心よりお待ちしております。

テーマ：「新生児黄疸管理の現状と残された課題」

会長：米谷 昌彦（加古川中央市民病院 小児科）

日時：2019年 10月 5日（土）12：30～17：30（予定）

会場：スペースアルファ三宮 特大会議室
〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-9-1 三宮センタープラザ東館6F （裏面をご参照ください）
Tel. 078-326-2540 Fax. 078-326-2542

参加費：2,000円（当日集めさせていただきます）

教育講演：「母乳育児を支援するための新生児黄疸の知識」
片山義規（愛仁会高槻病院新生児科 主任部長）

特別講演：「胎盤血輸血と黄疸 我が国で正期産児に必要か？」
細野茂春（自治医科大学附属さいたま医療センター周産期科 新生児部門教授）

一般演題：公募します。

演題募集締め切り：2019年8月9日（金）

※抄録（抄録文字数：800字以内）を事務局までメールでお送りください。

研究会HP：<http://square.umin.ac.jp/sinseiji-oudan/index.html>
（「日本新生児黄疸管理」でご検索ください）

お問合せ先：日本新生児黄疸管理研究会 事務局

加古川中央市民病院 小児科 米谷昌彦

〒675-0037 兵庫県加古川市加古川町本町439番地TEL：079-451-5500，FAX：079-451-5548

E-mail：jnjs-group@umin.ac.jp